

安桜まちづくりアンケート

結果報告書

安桜地域委員会準備会

安桜まちづくりアンケート結果

概要

- 調査目的
私たちが暮らす”安桜”を住みよい地域にするために、まちづくり組織である地域委員会の立ち上げを目指しています。
まちづくりを進めるためには、まず住民の声をお聞きし、地域の課題を見つけることが重要です。そこで、皆さんが日ごろ考えていることやご意見を聞くためのアンケートを行いました。
- 調査主体
安桜地域委員会準備会
(事務局：安桜ふれあいのまちづくり推進委員会)
- 調査期間
平成27年5月3日から5月31日まで
- 調査対象
安桜地区にお住まいの方の中から、市役所が無作為に選び出した16歳以上の1,200人
- 実施方法
自治会を通じて配布及び回収（自治会未加入者は郵送により配布及び回収）、安桜地域委員会準備会で集計及び分析
- 有効回収数
880通（回収率 73.3%）
※安桜地区の全住民（9,442人）の9.3%

あなた自身についてお聞きします

問1 あなたの性別はどちらですか。

性別	回答数	割合
①男性	408	46.4%
②女性	453	51.5%
不明（無回答）	19	2.2%
合計	880	100.0%

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。

年齢区分	回答数	割合
①16～19歳	40	4.5%
②20～29歳	77	8.8%
③30～39歳	89	10.1%
④40～49歳	134	15.2%
⑤50～59歳	128	14.5%
⑥60～69歳	183	20.8%
⑦70～79歳	137	15.6%
⑧80歳以上	84	9.5%
不明（無回答）	8	0.9%
合計	880	100.0%

【参考】安桜地区の住民基本台帳人口 年齢別（平成27年4月1日現在）

年齢区分	人数	割合
0～9歳	778	8.2%
10～19歳	959	10.2%
20～29歳	917	9.7%
30～39歳	1,042	11.0%
40～49歳	1,291	13.7%
50～59歳	1,138	12.1%
60～69歳	1,367	14.5%
70～79歳	1,145	12.1%
80～89歳	656	6.9%
90歳以上	149	1.6%
合計	9,442	100.0%

問3 あなたの世帯はどのような形態ですか。

項目	回答数	割合
①単身世帯	74	8.4%
②夫婦のみの世帯	179	20.3%
③2世代の世帯	415	47.2%
④3世代の世帯	127	14.4%
⑤その他	69	7.8%
不明（無回答）	16	1.8%
合計	880	100.0%

年代別にみる居住年数

年齢	①単身世帯	②夫婦のみの世帯	③2世代の世帯	④3世代の世帯	⑤その他
16～19歳	5.0%	7.5%	65.0%	20.0%	2.5%
20～29歳	9.1%	6.5%	57.1%	20.8%	6.5%
30～39歳	8.0%	12.6%	58.6%	14.9%	5.7%
40～49歳	7.7%	11.5%	64.6%	12.3%	3.8%
50～59歳	4.7%	18.0%	49.2%	18.0%	10.2%
60～69歳	8.7%	26.8%	41.5%	13.1%	9.8%
70～79歳	11.2%	38.8%	29.9%	10.4%	9.7%
80歳以上	13.3%	24.1%	37.3%	14.5%	10.8%

問4 あなたは安桜地区に何年住んでいますか。

項目	回答数	割合
①5年未満	54	6.1%
②5年～10年未満	57	6.5%
③10年～20年未満	121	13.8%
④21年以上	641	72.8%
不明（無回答）	7	0.8%
合計	880	100.0%

年代別にみる居住年数

年齢	①5年未満	②5年～10年未満	③10年～20年未満	④21年以上
16～19歳	7.3%	9.8%	82.9%	0.0%
20～29歳	13.2%	7.9%	21.1%	57.9%
30～39歳	21.3%	18.0%	13.5%	47.2%
40～49歳	9.0%	15.0%	19.5%	56.4%
50～59歳	2.3%	1.6%	12.5%	83.6%
60～69歳	1.6%	3.8%	4.9%	89.6%
70～79歳	2.2%	1.5%	5.1%	91.2%
80歳以上	0.0%	0.0%	1.2%	98.8%

問5 あなたは(世帯は)自治会に加入していますか。

項目	回答数	割合
①加入している	832	94.5%
②加入していない	37	4.2%
不明（無回答）	11	1.3%
合計	880	100.0%

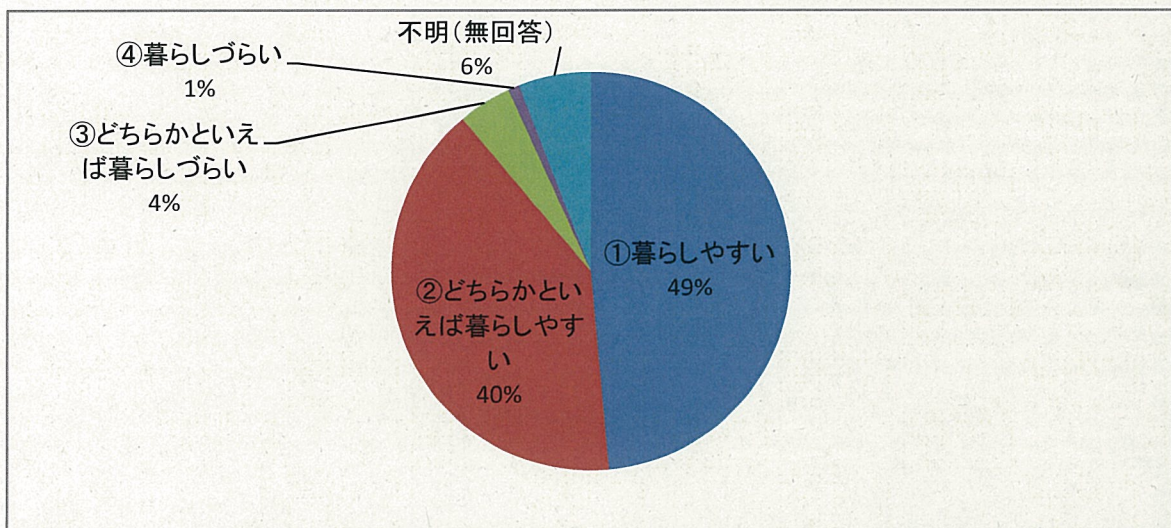
「②加入していない」理由

- ・アパートなど一時的な仮住まいで、長く住むつもりがない。（6割が回答）
- ・親が加入している。
- ・高齢のため自治会活動ができないため。
- ・夫婦共働きのため、自治会活動ができないから。
- ・自治会に支払う会費などがもったいない。

暮らしについてお聞きします

問6 あなたにとって安桜地区は暮らしやすいですか。

項目	回答数	割合
①暮らしやすい	427	48.5%
②どちらかといえば暮らしやすい	355	40.3%
③どちらかといえば暮らしづらい	38	4.3%
④暮らしづらい	8	0.9%
不明（無回答）	52	5.9%
合計	880	100.0%



年代別に見る暮らしやすさ

年齢	①暮らしやすい	②どちらかといえば暮らしやすい	③どちらかといえば暮らしづらい	④暮らしづらい
16～19歳	46.2%	48.7%	5.1%	0.0%
20～29歳	41.1%	47.9%	8.2%	2.7%
30～39歳	36.8%	50.6%	11.5%	1.1%
40～49歳	43.9%	50.0%	3.0%	3.0%
50～59歳	52.4%	44.4%	2.4%	0.8%
60～69歳	55.7%	40.7%	3.6%	0.0%
70～79歳	59.7%	38.0%	2.3%	0.0%
80歳以上	71.6%	24.3%	4.1%	0.0%

居住年数別にみる暮らしやすさ

項目	①暮らしやすい	②どちらかといえば暮らしやすい	③どちらかといえば暮らしづらい	④暮らしづらい
①5年未満	36.5%	50.0%	11.5%	1.9%
②5年～10年未満	28.6%	62.5%	7.1%	1.8%
③10年～20年未満	50.0%	46.5%	3.5%	0.0%
④21年以上	55.5%	39.6%	4.0%	1.0%

問7 安桜地区のどんなところが暮らしやすいですか。

項目	回答数	割合
①買い物など日常生活が便利	532	22.9%
②公共交通が便利	109	4.7%
③働く場所（会社）まで近い	106	4.6%
④公共施設が充実している	44	1.9%
⑤病院や福祉施設が近い	288	12.4%
⑥自然環境が良い	166	7.1%
⑦子育て環境が良い	48	2.1%
⑧治安が良い	167	7.2%
⑨防災面が安全・災害が少ない	204	8.8%
⑩地域のしきたりや風習がない	97	4.2%
⑪近所付き合いがしやすい（人間関係）	134	5.8%
⑫地域の行事や役など負担が少ない	75	3.2%
⑬住み慣れた地域である	352	15.1%
⑭その他	5	0.2%
合計	2,327	100.0%

「その他」の主な回答

・静か ・高速道路のインターが近い ・都会でもなく田舎でもなく良い など

年代別にみる暮らしやすい理由

年齢	第1位	第2位	第3位
16～19歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑥自然環境が良い
20～29歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑧治安が良い
30～39歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑤病院や福祉施設が近い
40～49歳	①買い物など日常生活が便利	⑤病院や福祉施設が近い	⑬住み慣れた地域である
50～59歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑤病院や福祉施設が近い
60～69歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑤病院や福祉施設が近い
70～79歳	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑤病院や福祉施設が近い
80歳以上	①買い物など日常生活が便利	⑬住み慣れた地域である	⑤病院や福祉施設が近い

問8 安桜地区のどんなところが暮らしづらいですか。

項目	回答数	割合
①買い物など日常生活が不便	98	8.2%
②公共交通が不便	355	29.7%
③働く場所（会社）まで遠い	95	7.9%
④公共施設が充実していない	85	7.1%
⑤病院や福祉施設が遠い	80	6.7%
⑥自然環境が悪い	39	3.3%
⑦子育て環境が悪い	32	2.7%
⑧治安が悪い	28	2.3%
⑨防災面が不安・災害の恐れがある	80	6.7%
⑩地域のしきたりや風習が残っている	75	6.3%
⑪近所付き合いがしづらい（人間関係）	73	6.1%
⑫地域の行事や役が多くて大変	91	7.6%
⑬住み慣れない地域である	22	1.8%
⑭その他	42	3.5%
合計	1,195	100.0%

「その他」の主な回答

- ・自治会の件数が多い
- ・暴走するバイクがうるさい
- ・コンビニが少ない
- ・歩道や自転車道が狭くて危険
- ・同世代の人が少ない
- ・車の通行量が多く危険
- ・大人が遊べる場所（カラオケ・居酒屋など）が少ない
- ・水害の恐れがある
- ・高等学校が少なく進路選択が狭い
- ・公園が少ない
- ・安桜小学校までが遠い
- ・夜中に大声で叫ぶ人がうるさい
- ・近所に空き家が多くなった
- ・公共交通が不便
- ・すすくランドがない
- など

年代別にみる暮らしづらい理由

年齢	第1位	第2位	第3位
16～19歳	②公共交通が不便	④公共施設が充実していない	⑪近所付き合いがしづらい
20～29歳	②公共交通が不便	③働く場所（会社）まで遠い	⑫地域の行事や役が多くて大変
30～39歳	②公共交通が不便	③働く場所（会社）まで遠い	⑫地域の行事や役が多くて大変
40～49歳	②公共交通が不便	⑫地域の行事や役が多くて大変	③働く場所（会社）まで遠い
50～59歳	②公共交通が不便	③働く場所（会社）まで遠い	①買い物など日常生活が不便
60～69歳	②公共交通が不便	⑨防災面が不安・災害の恐れがある	⑤病院や福祉施設が遠い
70～79歳	②公共交通が不便	⑤病院や福祉施設が遠い	①買い物など日常生活が不便
80歳以上	②公共交通が不便	①買い物など日常生活が不便	⑤病院や福祉施設が遠い

問9 あなたが歩いていける範囲内にあれば良いと思う施設・機能は何ですか。

項目	回答数	割合
①医療機関（病院・歯科医院）	485	14.4%
②図書館・文化施設	255	7.5%
③福祉施設（デイサービスなど）	129	3.8%
④高齢者のたまり場（サロン）	95	2.8%
⑤子育て支援施設（児童館など）	98	2.9%
⑥サービス付き高齢者向け集合住宅	42	1.2%
⑦集会施設（公民センター）	99	2.9%
⑧観光施設及び案内施設	24	0.7%
⑨宿泊施設（ホテル・旅館）	35	1.0%
⑩農産物直売所（朝市）	199	5.9%
⑪物産館（特産品販売所）	73	2.2%
⑫飲食店（喫茶店・食堂）	229	6.8%
⑬商業施設（スーパー・コンビニ）	434	12.8%
⑭娯楽施設（カラオケなど）	81	2.4%
⑮金融機関	264	7.8%
⑯駐車場	55	1.6%
⑰公園（児童公園・ポケットパーク）	174	5.1%
⑱運動施設（グラウンド・体育館）	83	2.5%
⑲遊歩道	73	2.2%
⑳ウォーキングコース	112	3.3%
21.イベント広場	41	1.2%
22.公衆トイレ	66	2.0%
23.バス停	214	6.3%
24.その他	19	0.6%
合計	3,379	100.0%

「その他」の主な回答				
・市役所	・警察署や交番	・道の駅	・郵便局	・名鉄やJRの駅
・洋菓子店	・居酒屋	・スーパー銭湯	・動物病院	

年代別にみる歩いていける範囲にあると良いと思う施設・機能は。

年齢	第1位	第2位	第3位
16～19歳	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	⑫飲食店（喫茶店・食堂）	⑭娯楽施設（カラオケなど）
20～29歳	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑫飲食店（喫茶店・食堂）
30～39歳	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑰公園 （児童公園・ポケットパーク）
40～49歳	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	①医療機関 （病院・歯科医院）	23 バス停
50～59歳	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	②図書館・文化施設
60～69歳	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	⑩農産物直売所（朝市）
70～79歳	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	⑩農産物直売所（朝市）
80歳以上	①医療機関 （病院・歯科医院）	⑬商業施設 （スーパー・コンビニ）	③福祉施設 （デイサービスなど）

問10 あなたは安桜地区にこれからも住み続けたいと思いますか。また、その理由は何ですか

項目	回答数	割合	理由
①住み続ける	558	63.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・家や土地があるから ・便利 ・ずっと住み続けているから
②当分住み続ける	253	28.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・家や土地があるから ・住み慣れたところだから ・子どもの学校のため
③できれば転居したい	37	4.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が不便 ・他の土地に住んでみたい ・近隣付き合いがわずらわしい
④すぐにでも転居したい	9	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が不便 ・風習に馴染めない ・会社が遠い
不明（無回答）	23	2.6%	
合計	880	100.0%	

年代別にみる住み続けるかどうか

項目	①住み続ける	②当分住み続ける	③できれば転居したい	④すぐにでも転居したい
16～19歳	22.5%	60.0%	17.5%	0.0%
20～29歳	28.9%	53.9%	15.8%	1.3%
30～39歳	60.9%	36.8%	1.1%	1.1%
40～49歳	55.3%	37.1%	4.5%	3.0%
50～59歳	58.3%	34.6%	5.5%	1.6%
60～69歳	77.7%	21.2%	1.1%	0.0%
70～79歳	85.0%	14.3%	0.8%	0.0%
80歳以上	91.4%	6.2%	1.2%	1.2%

居住年数別にみる住み続けるかどうか

項目	①住み続ける	②当分住み続ける	③できれば転居したい	④すぐにでも転居したい
①5年未満	58.8%	35.3%	5.9%	0.0%
②5年～10年未満	50.0%	41.1%	8.9%	0.0%
③10年～20年未満	45.4%	47.1%	7.6%	0.0%
④21年以上	71.1%	24.4%	3.0%	1.4%

まちづくり活動についてお聞きします

問11 安桜地区の自慢できるもの(魅力)は何ですか。

項目	回答数	割合
①安桜山	173	8.5%
②本町商店街	33	1.6%
③善光寺など伝統ある神社・仏閣	515	25.3%
④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	382	18.7%
⑤伝統あるお祭り・山車	195	9.6%
⑥関川及び川沿いの桜並木	330	16.2%
⑦老舗・名店が多い	63	3.1%
⑧長良川鉄道関駅や関デパート	162	7.9%
⑨安桜小学校	169	8.3%
⑩その他	16	0.8%
合計	2,038	100.0%

「その他」の主な回答

- ・刃物まつり
- ・安桜児童館がある
- ・花火大会
- ・美しい長良川がある
- ・関市の中心部であること
- ・子育てや教育に熱心 など

年代別にみる自慢できるところ(魅力)

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16~19歳	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	⑨安桜小学校
20~29歳	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	⑥関川及び川沿いの桜並木
30~39歳	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	⑨安桜小学校
40~49歳	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	⑥関川及び川沿いの桜並木
50~59歳	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	⑥関川及び川沿いの桜並木
60~69歳	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設	⑥関川及び川沿いの桜並木
70~79歳	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	⑥関川及び川沿いの桜並木	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設
80歳以上	③善光寺など伝統ある神社・仏閣	⑥関川及び川沿いの桜並木	④関鍛冶伝承館など刃物関連施設

まちづくり活動についてお聞きします

問12 地域の絆やコミュニティを守るためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①自治会活動の充実	150	9.5%
②自治会加入の呼びかけ	51	3.2%
③自治会の再編（統合など）	61	3.9%
④世代間交流行事の開催	164	10.4%
⑤地域住民の親睦を深める行事の開催	257	16.3%
⑥自治会ごとのたまり場の設置	88	5.6%
⑦自治会活動に関する情報提供	123	7.8%
⑧気軽に参加できる雰囲気づくり	445	28.2%
⑨自治会活動の見直し、負担軽減	223	14.1%
⑩その他	16	1.0%
合計	1,578	100.0%

「その他」の主な回答

- ・町内で集まる祭りを増やしてほしい
- ・伝統行事の復活
- ・学習会
- ・1自治会の世帯件数の見直し
- ・高齢者の負担軽減
- ・カラオケ大会や食事会
- ・特に必要はない など

年代別にみる地域の絆やコミュニティを守るためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	①自治会活動の充実	⑤地域住民の親睦を深め る行事の開催
20～29歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑨自治会活動の見直し、 負担軽減	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催
30～39歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑨自治会活動の見直し、 負担軽減	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催
40～49歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑨自治会活動の見直し、 負担軽減	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催
50～59歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑨自治会活動の見直し、 負担軽減	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催
60～69歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催	④世代間交流行事の開催
70～79歳	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑤地域住民の親睦を 深める行事の開催	①自治会活動の充実
80歳以上	⑤地域住民の親睦を深め る行事の開催	⑧気軽に参加できる 雰囲気づくり	⑨自治会活動の見直し、 負担軽減

問13 生活環境を守るためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	461	25.4%
②空き家や空き地対策	270	14.9%
③花木の植栽や花壇づくり	235	12.9%
④不法投棄などの環境パトロール	171	9.4%
⑤落書きや違法な張り紙の除去	98	5.4%
⑥ペットの飼育マナーの普及啓発	259	14.2%
⑦家庭ごみの焼却や騒音対策	108	5.9%
⑧ごみの減量やリサイクル活動	193	10.6%
⑨その他	23	1.3%
合計	1,818	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路や歩道のポイ捨てをなくす ・動物のフン被害の対策 ・野焼きの禁止 ・自動車等の騒音対策、取り締まり ・通学路の安全対策 ・路上駐車対策 ・一人暮らし高齢者の見守り ・ボランティアでの清掃活動 ・街灯を増やす ・みんなで取り組む必要はない ・ごみの出し方ルールの徹底 など

年代別にみる生活環境を守るためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	⑧ごみの減量やリサイクル活動	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発
20～29歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	③花木の植栽や花壇づくり	②空き家や空き地対策
30～39歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発	②空き家や空き地対策
40～49歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	②空き家や空き地対策	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発
50～59歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	②空き家や空き地対策	③花木の植栽や花壇づくり
60～69歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発	②空き家や空き地対策
70～79歳	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発	②空き家や空き地対策
80歳以上	①清掃美化（草刈り、ゴミ拾い、河川清掃）	⑥ペットの飼育マナーの普及啓発	②空き家や空き地対策

問14 高齢者が安心していきいきと暮らすためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①高齢者の見守り	363	17.5%
②介護予防講座の開催	94	4.5%
③送迎や買い物代行などの生活支援	297	14.3%
④福祉バスの運行	212	10.2%
⑤高齢者の交通安全対策	191	9.2%
⑥災害時の支援	206	9.9%
⑦配食サービスの充実	115	5.5%
⑧老人クラブ活動の充実	110	5.3%
⑨たまり場（サロン）の設置	175	8.4%
⑩敬老会の充実	36	1.7%
⑪高齢者向け講座やイベントの開催	128	6.2%
⑫高齢者の就労機会の提供	140	6.7%
⑬その他	12	0.6%
合計	2,079	100.0%

「その他」の主な回答

- ・高齢化に伴う協力体制整備
- ・自治会での高齢者の見守りや生活支援
- ・個人情報保護の過剰反応による近所付き合いの低下に対する対策
- ・中年世代からのクラブ活動の充実
- ・敬老会の見直し
- ・高齢者の交通安全マナーの向上
- ・わからない など

年代別にみる高齢者が安心して生き生きと暮らすためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	①高齢者の見守り	③送迎や買い物代行などの生活支援	⑥災害時の支援
20～29歳	③送迎や買い物代行などの生活支援	①高齢者の見守り	④福祉バスの運行
30～39歳	①高齢者の見守り	③送迎や買い物代行などの生活支援	④福祉バスの運行
40～49歳	①高齢者の見守り	③送迎や買い物代行などの生活支援	⑥災害時の支援
50～59歳	③送迎や買い物代行などの生活支援	①高齢者の見守り	⑫高齢者の就労機会の提供
60～69歳	①高齢者の見守り	③送迎や買い物代行などの生活支援	④福祉バスの運行
70～79歳	①高齢者の見守り	③送迎や買い物代行などの生活支援	⑥災害時の支援
80歳以上	①高齢者の見守り	⑥災害時の支援	⑤高齢者の交通安全対策

問15 子どもたちを健やかに育むためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①子ども向け講座やイベントの開催	159	7.7%
②地域ぐるみのあいさつ運動	365	17.7%
③放課後や休日の子どもの居場所づくり	383	18.6%
④子どもの登下校時の見守り活動	371	18.0%
⑤子ども会やスポーツ少年団の充実	181	8.8%
⑥子どもたちの学習の支援（寺子屋）	136	6.6%
⑦地域の歴史や文化を学ばせる	134	6.5%
⑧子どもたちのボランティア活動の支援	162	7.9%
⑨高齢者との交流事業の開催	155	7.5%
⑩その他	15	0.7%
合計	2,061	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然に接した遊び場づくり ・生活困窮家庭への子どもの学習支援、生活支援 ・子どものインターネット環境の管理 ・歴史や平和活動の教育 ・大人の子どもに対する意識を改める講習会 ・特に必要なし ・多世代、地域ぐるみの交流事業の開催 など
--

年齢別にみる子ども達を健やかに育むためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	④子どもの登下校時の見守り活動	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	⑤子ども会やスポーツ少年団の充実
20～29歳	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	④子どもの登下校時の見守り活動	⑥子どもたちの学習の支援（寺子屋）
30～39歳	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	④子どもの登下校時の見守り活動	①子ども向け講座やイベントの開催
40～49歳	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	④子どもの登下校時の見守り活動	②地域ぐるみのあいさつ運動
50～59歳	④子どもの登下校時の見守り活動	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	②地域ぐるみのあいさつ運動
60～69歳	②地域ぐるみのあいさつ運動	③放課後や休日の子どもの居場所づくり	④子どもの登下校時の見守り活動
70～79歳	②地域ぐるみのあいさつ運動	④子どもの登下校時の見守り活動	③放課後や休日の子どもの居場所づくり
80歳以上	②地域ぐるみのあいさつ運動	④子どもの登下校時の見守り活動	③放課後や休日の子どもの居場所づくり

問16 健康増進のためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①ウォーキングの普及	483	25.6%
②軽スポーツ大会の開催	186	9.9%
③健康・スポーツ講座の開催	209	11.1%
④健康体操やヨガの普及	237	12.6%
⑤健康料理教室の開催	205	10.9%
⑥健康診査の普及啓発	316	16.7%
⑦生活習慣病に関する講演会の開催	183	9.7%
⑧運動会の開催	54	2.9%
⑨その他	14	0.7%
合計	1,887	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の整備 ・気軽に使える運動施設の整備 ・それぞれの個人が考えること ・運動施設数を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・軽スポーツができる場所づくり ・運動施設の無料化 ・食や医療に対する意識の見直し ・相談できる体制づくり など
--	---

年代別にみる健康増進のためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	②軽スポーツ大会の開催	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発
20～29歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	④健康体操やヨガの普及
30～39歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	④健康体操やヨガの普及
40～49歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	③健康・スポーツ講座の開催
50～59歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	④健康体操やヨガの普及
60～69歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	③健康・スポーツ講座の開催
70～79歳	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	⑦生活習慣病に関する講演会の開催
80歳以上	①ウォーキングの普及	⑥健康診査の普及啓発	④健康体操やヨガの普及

問17 災害から地域を守るためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①防災訓練の実施	321	16.7%
②防災意識を高める講演会の開催	136	7.1%
③応急手当など普通救命講習会の開催	252	13.1%
④防災資機材等の整備	276	14.4%
⑤居住者名簿の整備（災害用）	268	14.0%
⑥避難場所や避難経路マップの作成	427	22.2%
⑦自主防災組織の体制強化	148	7.7%
⑧消防団の体制強化	79	4.1%
⑨その他	13	0.7%
合計	1,920	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所を多くする ・避難場所まで実際に歩いてみる ・水害等の危険マップの周知 ・連絡先の公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ごとの講習会を開催 ・自治会での防災訓練の継続 ・家族で普段から災害について話し合う ・各個人が自覚を持つ など
---	--

年代別にみる安心して暮らすためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	①防災訓練の実施	⑥避難場所や避難経路マップの作成	④防災資機材等の整備
20～29歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	③応急手当など普通救命講習会の開催	④防災資機材等の整備
30～39歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	④防災資機材等の整備	⑤居住者名簿の整備（災害用）
40～49歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	④防災資機材等の整備	①防災訓練の実施
50～59歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	⑤居住者名簿の整備（災害用）	①防災訓練の実施
60～69歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	①防災訓練の実施	③応急手当など普通救命講習会の開催
70～79歳	⑥避難場所や避難経路マップの作成	①防災訓練の実施	③応急手当など普通救命講習会の開催
80歳以上	⑥避難場所や避難経路マップの作成	⑤居住者名簿の整備（災害用）	④防災資機材等の整備

問18 犯罪や交通事故から地域住民を守るためにみんなで取り組むと良いことは何ですか。

項目	回答数	割合
①防犯パトロール活動の実施	391	18.5%
②危険箇所を示す安全マップの作成	243	11.5%
③防犯灯の設置・維持管理	513	24.2%
④振り込め詐欺など被害防止活動	203	9.6%
⑤交通安全講習会の開催	51	2.4%
⑥交通安全街頭指導の強化	85	4.0%
⑦交通安全看板の設置	77	3.6%
⑧反射材など交通安全グッズの配布	144	6.8%
⑨違法・迷惑駐車防止活動	219	10.3%
⑩道路反射鏡の点検・清掃	165	7.8%
⑪その他	25	1.2%
合計	2,116	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の法令講習会の開催 ・交通標識の位置の見直し ・防犯灯やカーブミラーの増設 ・住宅街での車の減速対策 ・ウォーキングと防犯パトロールを兼ねて行う ・稲口橋の歩道と車道の分離 ・防犯カメラの設置 ・それぞれ個人が考える ・速度違反や駐車違反などの取締り強化 ・24時間防犯電話の設置 など
--

年代別にみる安心して暮らすためにみんなで取り組むと良いこと

年齢区分	第1位	第2位	第3位
16～19歳	①防犯パトロール活動の実施	③防犯灯の設置・維持管理	⑨違法・迷惑駐車防止活動
20～29歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	⑧反射材など交通安全グッズの配布
30～39歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	⑧反射材など交通安全グッズの配布
40～49歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	②危険箇所を示す安全マップの作成
50～59歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	⑩道路反射鏡の点検・清掃
60～69歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	②危険箇所を示す安全マップの作成
70～79歳	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	②危険箇所を示す安全マップの作成
80歳以上	③防犯灯の設置・維持管理	①防犯パトロール活動の実施	②危険箇所を示す安全マップの作成

まちづくり活動への参加についてお聞きします。

問19 まちづくり活動への参加についてどのように思われますか。

項目	回答数	割合
①参加したい	25	2.8%
②内容によっては参加したい	556	63.2%
③できれば参加したくない	148	16.8%
④参加しない	98	11.1%
不明（無回答）	53	6.0%
合計	880	100.0%

年代別にみるまちづくりの活動への関心

年齢区分	①参加したい		②内容によっては参加したい		③できれば参加したくない		④参加しない	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
16～19歳	1	2.4%	26	63.4%	11	26.8%	3	7.3%
20～29歳	0	0.0%	48	64.9%	15	20.3%	11	14.9%
30～39歳	1	1.2%	52	61.2%	16	18.8%	16	18.8%
40～49歳	3	2.3%	88	67.7%	26	20.0%	13	10.0%
50～59歳	3	2.4%	90	70.9%	22	17.3%	12	9.4%
60～69歳	6	3.5%	127	74.7%	22	12.9%	15	8.8%
70～79歳	7	5.4%	86	66.7%	25	19.4%	11	8.5%
80歳以上	4	5.9%	37	54.4%	11	16.2%	16	23.5%
年齢不明	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	1	33.3%

問20 問19で、①、②を選んだ方にお聞きします。どのようなまちづくり活動に参加したいですか。

項目	回答数	割合
①自治会活動	80	6.0%
②祭りやイベント活動	196	14.7%
③自然環境の保全活動	93	7.0%
④ごみの減量やリサイクル活動	58	4.4%
⑤公園などまちの清掃美化活動	111	8.3%
⑥地域の伝統、歴史文化の伝承活動	54	4.1%
⑦生涯学習や文化芸術活動	92	6.9%
⑧高齢者の支援活動	82	6.2%
⑨障がい児（者）の支援活動	31	2.3%
⑩子育て支援活動	67	5.0%
⑪子どもの教育支援活動	55	4.1%
⑫青少年の健全育成活動	21	1.6%
⑬女性団体の活動	21	1.6%
⑭健康づくり活動	155	11.6%
⑮スポーツ・レクリエーション活動	123	9.2%
⑯防犯、防災活動	53	4.0%
⑰消防団活動	5	0.4%
⑱交通安全活動	31	2.3%
⑲その他	5	0.4%
合計	1,333	100.0%

「その他」の主な回答
 ・花壇づくり ・インターネットやスマートフォンの使い方
 ・今の子どもが大きくなる20年後を考える講座 など

年代別にみる参加したいまちづくり活動

地 区	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
16～19歳	②祭りやイベント活動	⑬スポーツ・レクリエーション活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	⑨障がい児(者)の支援活動	⑪子どもの教育支援活動
20～29歳	②祭りやイベント活動	⑬スポーツ・レクリエーション活動	⑭健康づくり活動	③自然環境の保全活動	⑩子育て支援活動
30～39歳	②祭りやイベント活動	⑩子育て支援活動	⑬スポーツ、レクリエーション活動	⑪子どもの教育支援活動	⑦生涯学習や文化芸術活動
40～49歳	②祭りやイベント活動	⑬スポーツ・レクリエーション活動	⑭健康づくり活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	⑩子育て支援活動
50～59歳	⑭健康づくり活動	②祭りやイベント活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	③自然環境の保全活動	⑦生涯学習や文化芸術活動
60～69歳	⑭健康づくり活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	②祭りやイベント活動	③自然環境の保全活動	⑦生涯学習や文化芸術活動
70～79歳	⑭健康づくり活動	⑧高齢者の支援活動	③自然環境の保全活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	①自治会活動
80歳以上	⑧高齢者の支援活動	⑭健康づくり活動	④ごみの減量やリサイクル活動	⑤公園などまちの清掃美化活動	①自治会活動

問21 問19で、③、④を選んだ方にお聞きします。まちづくり活動に参加したくない(参加しない)のは、どのような理由ですか。

項 目	回答数	割合
①参加する時間がない(自分の時間をとられたくない)	129	44.3%
②活動に興味・関心がない	37	12.7%
③参加したい内容の活動がない	18	6.2%
④どのように参加するのかわからない	18	6.2%
⑤高齢などで体力的に参加が難しい	81	27.8%
⑥その他	8	2.7%
合 計	291	100.0%

「その他」の主な回答

- ・参加する体力がない
- ・精神的な余裕がない
- ・人と接するのが苦手
- ・一部の人のための行事になっている など

問22 安桜ふれあいセンターなどで行われる、安桜ふれあいのまちづくり推進委員会の行事に参加したことがありますか。

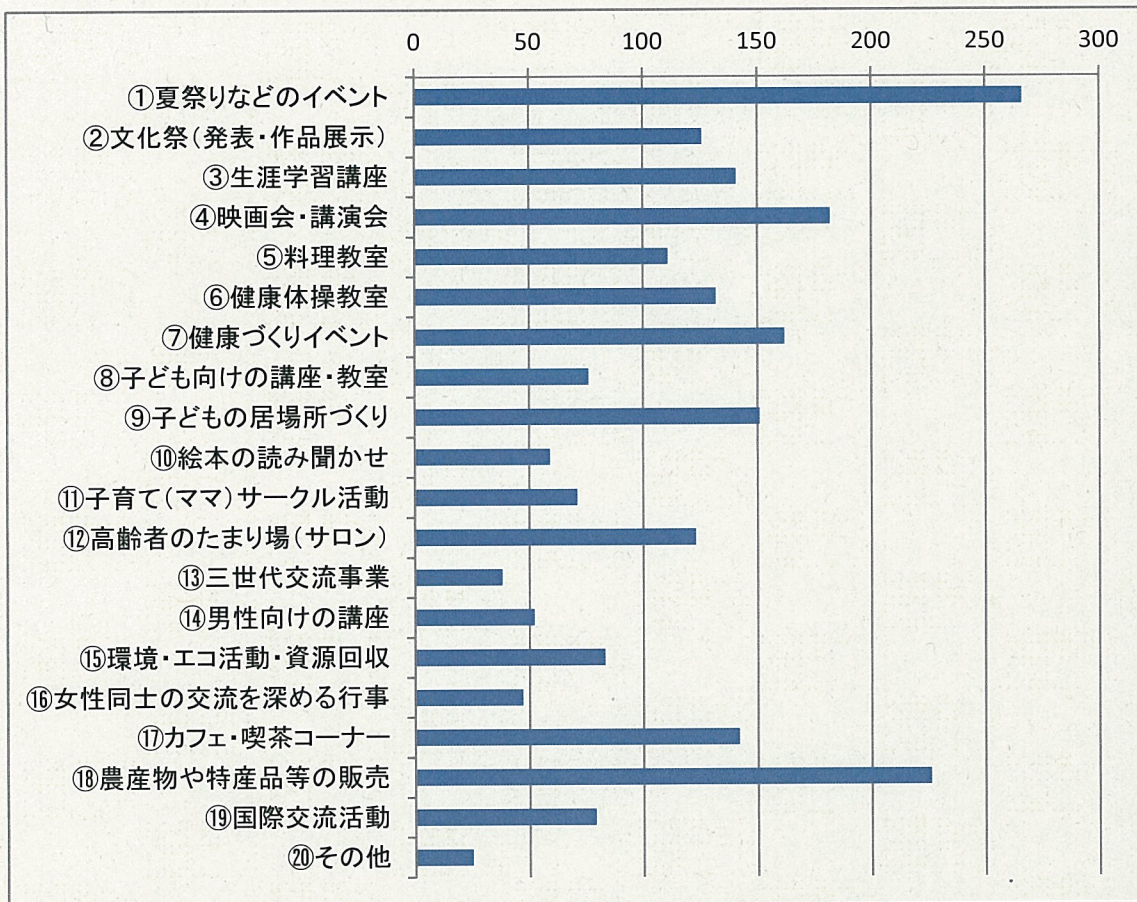
項目	回答数	割合
①ある	276	31.4%
②ない	538	61.1%
不明（無回答）	66	7.5%
合計	880	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 忙しく参加する時間がない ・ 行事をあることを知らない ・ 高齢のため ・ 駐車場が狭いため ・ 興味や関心、魅力がない ・ 体調が悪いため ・ ふれあいセンターが遠い など

問23 安桜ふれあいのまちづくり推進委員会で、現在行っているものも含め、取り組んでほしい行事・事業は何ですか。

項目	回答数	割合
①夏祭りなどのイベント	266	11.6%
②文化祭（発表・作品展示）	126	5.5%
③生涯学習講座	141	6.2%
④映画会・講演会	182	7.9%
⑤料理教室	111	4.8%
⑥健康体操教室	132	5.8%
⑦健康づくりイベント	162	7.1%
⑧子ども向けの講座・教室	76	3.3%
⑨子どもの居場所づくり	151	6.6%
⑩絵本の読み聞かせ	59	2.6%
⑪子育て（ママ）サークル活動	71	3.1%
⑫高齢者のたまり場（サロン）	123	5.4%
⑬三世代交流事業	38	1.7%
⑭男性向けの講座	52	2.3%
⑮環境・エコ活動・資源回収	83	3.6%
⑯女性同士の交流を深める行事	47	2.1%
⑰カフェ・喫茶コーナー	142	6.2%
⑱農産物や特産品等の販売	226	9.9%
⑲国際交流活動	79	3.4%
⑳その他	25	1.1%
合計	2,292	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フリーマーケット ・ 朝市 ・ のど自慢大会 ・ 日帰り旅行 など



年齢別にみる取り組んでほしい事業・行事

地区	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
16~19歳	①夏祭りなどのイベント	⑰カフェ・喫茶コーナー	④映画会・講演会	②文化祭	⑤料理教室
20~29歳	①夏祭りなどのイベント	⑰カフェ・喫茶コーナー	④映画会・講演会	⑨子どもの居場所づくり	⑱農産物や特産品等の販売
30~39歳	①夏祭りなどのイベント	⑨子どもの居場所づくり	⑧子ども向けの講座・教室	④映画会・講演会	⑱農産物や特産品等の販売
40~49歳	①夏祭りなどのイベント	⑱農産物や特産品等の販売	④映画会・講演会	⑨子どもの居場所づくり	⑦健康づくりイベント
50~59歳	⑱農産物や特産品等の販売	①夏祭りなどのイベント	④映画会・講演会	⑦健康づくりイベント	⑨子どもの居場所づくり
60~69歳	⑱農産物や特産品等の販売	①夏祭りなどのイベント	⑦健康づくりイベント	③生涯学習講座	④映画会・講演会
70~79歳	⑱農産物や特産品等の販売	③生涯学習講座	①夏祭りなどのイベント	④映画会・講演会	⑥健康体操教室
80歳以上	⑦健康づくりイベント	⑫高齢者のたまり場	①夏祭りなどのイベント	⑱農産物や特産品等の販売	⑰カフェ・喫茶コーナー

問24 安桜ふれあいのまちづくり推進委員会に期待することは何ですか。

項目	回答数	割合
①地域課題の解決（取組み）	219	19.0%
②まちづくり活動のリーダーシップ	122	10.6%
③地域の連帯感・一体感をつくること	152	13.2%
④広報紙による地域の情報発信	176	15.2%
⑤地域の意見を取りまとめること	75	6.5%
⑥自由に意見が言える雰囲気づくり	118	10.2%
⑦イベントによるにぎわいづくり	200	17.3%
⑧地域への愛着と誇りづくり	86	7.4%
⑨その他	7	0.6%
合計	1,155	100.0%

<p>「その他」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の明確化 ・住民の意見の取りまとめ ・現状維持で良い ・予算開示 ・特にない など
--

問25 安桜地区で復活または見直ししてほしいイベントや行事、風習などがありますか。

項目	回答数	割合
①ある	43	4.9%
②ない	647	73.5%
不明（無回答）	190	21.6%
合計	880	100.0%

<p>「ある」の主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り （出店数の増加、毎年変化のあるものに、ふれあいセンターのみでなく広域で行う） ・運動会 ・安桜山のイルミネーション ・伝統行事を子どもたちに伝える ・本町商店街の活性化 ・料理教室 ・清掃活動 など
